

2000年6月6日
株式会社 クラレ

布団のサーマルリサイクルシステムについて

当社は「クリーン宣言」シリーズ*の一環として、当社のサーマルリサイクルシステムを活用した布団のリサイクルシステムを構築すべく、寝具メーカー各社と取組みを進めてきましたが、この度サーマルリサイクル企画布団を株式会社京都西川が発売するのに伴い、使用済みの布団を活用した熱源利用を7月より開始します。

近年環境保護意識の高まりと、廃棄物処理の諸問題から廃棄物の有効利用がクローズアップされています。今年4月の容器包装リサイクル法の完全実施、来年4月には家電リサイクル法が施行されるなど、一般家庭にもリサイクル問題がより身近になっています。

一般家庭における繊維製品の回収、再利用については、一部の衣料品などが先行してはいますが、廃棄物減量化の観点から大型繊維製品のリサイクル問題が焦点となり、次のリサイクルの対象としてカーペットや布団が通産省のガイドラインに挙げられています。

これらの状況に対応し、当社では玉島工場(岡山県倉敷市)の固形燃料化設備と発電用ボイラーを用いたサーマルリサイクルシステム(98年5月稼働)を活用し、布団の回収及び熱源利用を行います。当社のポリエステル素材を用いたサーマルリサイクル企画商品を販売して頂いた小売店や問屋、メーカーなどを通じ、使用済みの布団類を代替エネルギーとして有償回収します。その後玉島工場で固形燃料化し、電力や蒸気を賄うための発電用ボイラーの燃料として、同工場のポリエステル綿などの生産に有効利用します。サーマルリサイクルは単一素材のみならず、異素材が組み合わされている製品も利用が可能と、マテリアルリサイクルなど他の手法と比較し、広くリサイクルの対象と出来るのが特長で、綿混の側地などもリサイクル可能です。これによりご家庭で不要になった寝具類を有効活用できます。

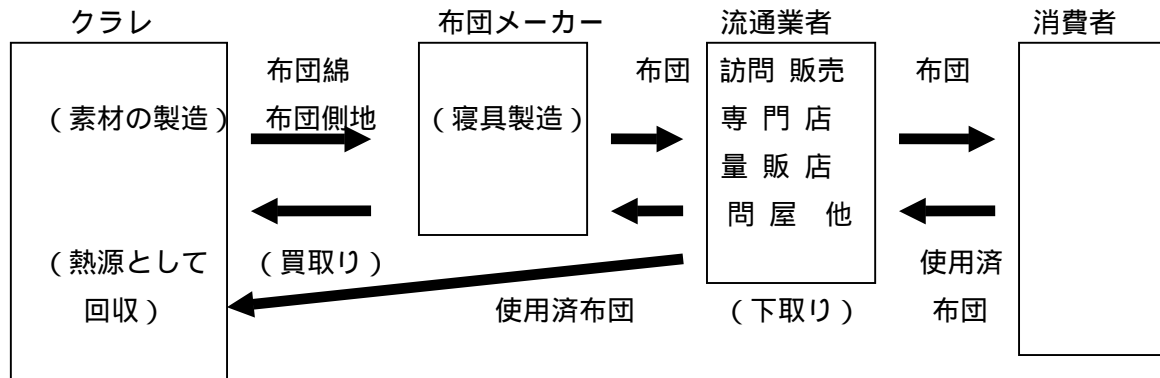
今後、繊維製品のリサイクルの一助とすべく、当社はこのシステムを他寝具メーカーを含め積極的に拡大していく所存です。

*「クリーン宣言」シリーズ：

クラレの清潔・快適性を追求したリビング関連資材の統一ブランド。94年4月よりシリーズ化。

記

1. 回収・リサイクル手順



リサイクル対象品：

下記のいずれかの布団（シーツ・カバー類は回収対象としていない）

- 当社のポリエステル布団綿及び側地を用いたサーマルリサイクル企画布団。
- サーマルリサイクル企画布団の購入により不用になった布団（下記を除く）で、当社製品を購入した流通業者を通じたもの。

回収できない布団：

- ・塩ビ等燃焼時に問題が発生する素材を用いた布団
- ・難燃素材など燃焼しにくい素材を用いた布団
- ・ホック、ファスナー等金属類が含まれた布団
- ・羽毛、ウール、綿等天然素材を中綿に使用した布団

回収ルート他：

回収は布団を販売した業者（流通・布団メーカー）を通じて行う

クラレは回収された布団を回収した業者（流通・布団メーカー）から有償で買い取る

2. 目的について

循環型経済システム構築の有効手段としてサーマルリサイクル商品企画を推進し、使用済み布団を代替熱エネルギーとして有効利用する。

3. サーマルリサイクル企画向け販売計画

初年度：5万枚（50百万円） 3年後20万枚（2億円）

4. 回収見込み：初年度...1万枚

5. 開始時期：2000年7月

以上

(ご参考)

(株)京都西川が製造・販売するサーマルリサイクル企画の布団について

使用素材： 側地：ポリエステル 80%・綿 20% (<サニター 3 0 > *1 を全体の 30% 使用)

中綿：ポリエステル 100% (<ロンウエーブ > *2 を 50% 使用)

色・柄数： 1 柄、2 配色 (青・ピンク)

希望小売価格： シングル掛布団・敷布団・肌布団・枕の 4 点セットで
68,000 円 / セット (消費税別)

* 1 <サニター 3 0 > はクラレの抗菌・防臭機能を持つポリエステル素材

* 2 <ロンウエーブ > はクラレの遠赤外線放射機能を持つポリエステル素材